



やまなし サイエンスラボ

山梨の産業の活性化や県民生活の
向上を目指す試験研究機関の紹介

vol. 7 甲府技術支援センター



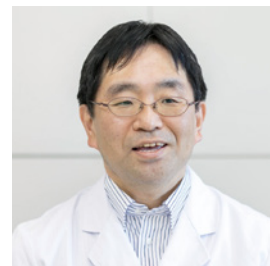
農産物を用いた新たな加工食品 「大豆チーズ様食品」の開発

山梨県産業技術センターでは、甲府技術支援センターにおいて乳製品アレルギーの人でも食べることができる「大豆を原料としたチーズのような食品」の研究開発を行っており、本県の新たな特産品の一つとすることを目指しています。

研究開発と技術支援で 産業の発展を目指す

山梨県産業技術センターは、技術支援をより一層強化し、県内企業の発展を促すため、平成29年4月に山梨県工業技術センターと山梨県富士工業技術センターを再編し、スタートしました。

甲府技術支援センターには食品酒類・研磨宝飾技術部、電子システム技術部、材料・燃料電池技術部、機械技術部、デザイン技術部、ワイン技術部があり、山梨の産業のさらなる活性化に向けてあらゆる面で県内企業を支援しています。私が所属する食品酒類バイオ科では、食品・酒類の加工・保存などの技術、バイオ利用技術、地域素材の高度利用に関する支援および試験、研究開発



山梨県産業技術センター
甲府技術支援センター
食品酒類・研磨宝飾技術部
食品酒類・バイオ科
木村 英生 主任研究員

に取り組んでいます。これまでも県産小麦「ゆめかおり」について加工食品への適性評価や、果物加工の研究などを行う一方、出前講座や研修会の開催、依頼試験や分析など、現場のニーズに応える事業も展開しています。

ワインや日本酒と楽しめる 大豆チーズ様食品の 開発に挑戦

山梨は果樹、野菜、穀物など、数多くの農産物が生産されており、これらを生かしてオリジナル性のある加工食品を作ってみたいという要望が県内の食品業界から寄せられています。そのようなか、大粒で甘みが強い峡南地域の特産品「あけぼの大豆」に注目しました。また、あけぼの大豆のブランド確立



大豆の新たな可能性から地域が発展してくれたら、とてもうれしいです

ゆば工房 五大代表
望月 五夫さん

「あけぼの大豆」は地元の特産品なので大豆には特別な思いがあります。工房では、湯葉をメインに製品を作っていますが、全国の皆さんに大豆のおいしさを知っていただきたくて、何か発信する手立てがないか模索しました。そして思いついたのが「大豆でチーズのような製品が作れないだろうか?」ということでした。甲府技術支援センターとは、これまでも大豆の成分を調べていただくなど、交流がありましたので相談してみたところ、要望に応じていただくことができました。自分の力には限界があるので、センターの存在は本当に心強いですね。これからも大豆の風味を生かした今までにない新たな食品の開発に向けて、センターと一緒に取り組んでいきたいです。



大豆を知り尽くした望月さんの助言は研究開発の大きな力に。試作品のことを、大豆とチーズにちなみ、親しみを込めて「デーズ」(甲州弁で大豆のこと)と呼びながら共同開発は進んでいる

甲府技術支援センター



【問い合わせ先】

住所: 甲府市大津町2094

TEL: 055-243-6111 FAX: 055-243-6110

甲府技術支援

検索



見た目はカマンベールチーズそのもので、発酵によるうま味と大豆本来の繊細なおいしさを味わえる。乳製品アレルギーの人も食べられるチーズ様食品としても期待されている

や、豆腐や湯葉などの原料として需要が高まりつつある県産大豆のさらなる生産拡大を視野に入れました。そして、魅力ある新たな加工食品として「大豆チーズ様食品」の研究開発に平成29年から着手し、製品化を目指すことにしました。まずは、カマンベールチーズの製造研修を受け、その製法を応用して、豆乳から大豆チーズ様食品の製造を試みています。大豆は、通常のチーズと違い植物性のタンパク質であるため、チーズのような食感を出す難しさはありましたが、製造工程の諸条件を工夫して試作試験を繰り返した結果、チーズに近い食感が実現しました。味はいはチーズとは若干異なりますが、発酵によるうま味と、大豆本来のおいしさを感じ取り、製品化に向けた手応えを感じて

います。真空パックに脱酸素剤を入れて冷蔵保存すれば、8カ月間、日持ちすることを確認しており、土産品としても活用できる見込みです。今後は、栄養的にも優れ、おいしさや色合いも楽しめるように県産の野菜や果物などを混ぜ合わせバリエーションを広げることや、品質の安定化などに向けて研究を進めていきます。

本県はワイン、日本酒などの生産も盛んですから、県産酒と一緒に楽しめる大豆チーズ様食品を完成させ、新たな山梨ブランドとして発信していきたいと思っています。



試作品が完成し、品質の安定化を目指して成分検査を行っている